新職員の昨年１年をふりかえって

野田　康輔

特別養護老人ホーム
花嵐４階　介護職員

毎日時間が過ぎるのが早く、もう一年たってしまいました。入職前は不安な気持ちもありましたが、皆様快く受け入れてくださり、丁寧に指導もしてくださりました。今では不安もなく楽しく仕事をさせて頂いています。まだまだ覚えることもたくさんありますが、学んだこともたくさんあります。今後は今まで学んだことを活用し、その人にあった介護ができるよう日々勉強していきたいです。また、皆様から頼りにされるような人になれるよう努力していきます。

道田　悟

地域活動支援センター
もくれん　生活支援員

私は2022年4月に入職しました。今振り返ると、学びの日々だったと思います。地域で関わる難しさを感じ、自分の不甲斐なさに悔しい思いもしましたが、利用者さんから名前を呼ばれることが多くなり、相談したいと声がかかることを実感するたびに、時間をかけて関係構築してきた積み重ねが今なのだと感じます。今後自身を磨いていくためにも、かかわりを続け、考え続け、みなさんから学びながら、これからも誠実にかかわっていきたいと思います。

増田　海斗

放課後等デイサービス
ジェニー2(too)
児童支援員

新社会人となって一年、日々の業務や支援の中で嬉しいこと、悔しいこともたくさんありましたが、自分自身が大きく成長できた年でした。またこれからも自分の強みを最大限に活かして利用者様に寄り添えるそんな支援員になれるよう、頑張りたいと思います。

清水　美帆

花嵐診療所
看護師

特別養護老人ホームで働くのは、初めてだったため、看護師の役割を理解し、仕事を覚えるのは大変でした。職員はじめ入居者の方々にも温かく優しくして頂けて、楽しく働くことが出来ています。今後も入居者様の安全、安楽を第一に、楽しく笑って過ごして頂けるように仕事に取りくんでいきたいと思います。

松井　良子

グループホーム
つむぐ　介護職員

新しい利用者様や職員とふれあってコミュニケーションがとれたことは良い思い出になりました。利用者様に慰められたり一緒に笑ったりお互いの感情がふれることが一日の糧になると気づかされました。一日の糧は人生をつむいていきます。職場で出会ったみなさんと一緒にこれからも日々をつむいでいき、豊かであったと思っていただけるよう支援をしていきたいです

植岡　真理

花嵐診療所
看護師

入社した時は、コロナ禍で行動制限がある中でも利用者さんに対して楽しんでもらえるような工夫をしていたり、直接面会ができなくても、リモート面会を実践している場面を目の当たりにして、その中で働けることをうれしく思いました。これからも利用者さんが安心してすごせるよう多職種とのチームワークを大切にし、いざというときには専門性を発揮できるよう努力していきます。

伊藤　寛恵

グループホーム
つむぐ　介護職員

夜勤専従から正職員になって、早１年。福祉業界に長く携わってきましたが、つむぐに来て今まで体験したことのないことが多々あり、とても新鮮な気持ちになりました。これからも利用者様と職員とでのんびり楽しく過ごしていけたらなと思っています。

戸田　剛

高齢者デイサービス
はなみずき　副主任

僕は矢田で働いて今年で14年目になります。去年矢田生協で部署廃止になりましたが、ふれあい共生会で引き続き同じ職場で働ける喜びを忘れず日々働いています。子供の頃から矢田に住んでいますが、年々高齢者の楽しむ場が減ってきているように思います。今の自分が出来ることは、たくさんの利用者にはなみずきに来てもらい、いっぱい笑って元気になってもらうことです。それが実現できれば次は仲間と一緒にどんな世代の方でも矢田で生活して楽しい街にしたいです。

新明　涼太

特別養護老人ホーム
花嵐４階　介護職員

私自身、介護職に就いたのは花嵐が初めてでした。介護についての事前知識がなかったので、正直心中不安がいっぱいでした。しかし実際に働き始めるとわからないことは先輩が丁寧に教えてくださり、日頃の業務で心身ともに疲弊しているときは仕事の一部を代わってくださったり、話を聞いてくださいました。そのおかげで本日まで働けていると痛感しています。今後の抱負としましては、昨年度は全体の業務を覚えるので手一杯だったので、今年度は利用者の個々のケアに励めるよう頑張ります。

竹内　菜月

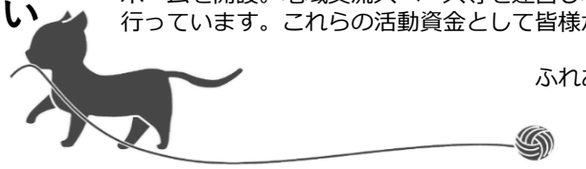
花嵐診療所
理学療法士

この一年間で利用者さんに顔や名前を覚えていただき、一緒に笑って過ごせた事が何よりうれしい出来事でした。介護職員からも声をかけていただくことが増えたことも嬉しいです。今後も自分の専門性を活かして、サポート出来る存在でいたいなと思います。

ふれあい共生会寄付のお願い

ふれあい共生会では、地域の祭りの開催や地域に新たに高齢者認知症グループホームを開設。地域交流スペース等を運営し地域福祉の向上に取り組む活動を行っています。これらの活動資金として皆様からのご寄付を受け付けております

【ご寄付の問い合わせ】
ふれあい共生会　法人本部　担当：佐藤
TEL　06-6699-1900



ふれあいだより

アコーディオンの音色を楽しむひと時
めんそ～れ沖縄ライブin花嵐
tooキッチン
花未来縁日・花未来カレー

新職員の昨年1年を振り返って

社会福祉法人ふれあい共生会

発行日　２０２３年　９月１日
発行元　社会福祉法人ふれあい共生会　広報委員会
場　所　大阪市東住吉区矢田３丁目１６番８号

【花未来カレー】グループホームつむぐ・グループホームかえる
花未来プラザ

ふれあい共生会の施設の利用者さんと職員を対象に、花未来プラザで“トッピング自由のカレーのお祭り”「花未来カレー」を開催しました！グループホームの入居者のみなさん等が協力して材料を下ごしらえ。
卵やソーセージ、野菜など8種類のトッピングが自由ということで、参加された方々も「カレー美味しかった」「色んな具材があって楽しかった」「野菜も食べなさいと怒られた(笑)」「デザートのカルピスシャーベットも美味しかったです」「みんな楽しそうで、とても雰囲気が良かったです」などとても好評でした。

もくれんホオノキ・ジェニー・地活センターもくれん・ハナキリン
在宅サービス部門 【花未来縁日】

8月17日、花未来プラザにて在宅サービス合同での「花未来縁日」が開催されました。在宅サービス部署からいろいろなお店を出店。利用者様、職員がお店当番をしました。地域の子どもをはじめ多くの方が参加され、各出店で準備していた個数がほぼ完売となるほど大盛況でした。

今回は、出店に参加した【もくれん生活介護ホオノキ】の利用者、職員の皆さんに縁日に参加した感想をうかがいました。

ご利用者より　「夏休みで子どもが多く、開催してくれて良かった。」
「子どもも喜んでいた。」
「食べ物も安くておいしかった」

ホオノキ職員より
「今回は、かき氷を出しましたが、買いに来てくれる方が殺到し、お手伝いの利用者さんが疲れてしまうほど大盛況でした。出店のお手伝い以外にも、他の出店を回ることで利用者さんに楽しんでいただくことができて良かったです。」

高齢サービス部門 特養花嵐・高齢デイ花嵐・はなみずき

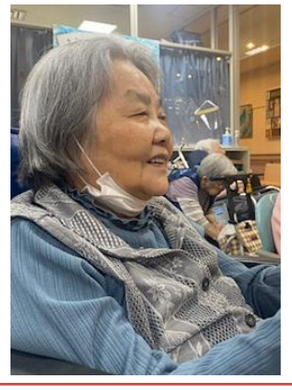
夏になって様々なイベントが再開されていくなか、高齢部門でも久々に特別養護老人ホーム花嵐、高齢者デイサービスセンター花嵐、デイサービスセンターはなみずきのご利用者とともに、音楽を楽しむイベントが開催されました。

【アコーディオンの音色を楽しむひと時】

職員中川徹さんのアコーディオン演奏。なじみのあるアコーディオンですが、近くで見るとたくさんのボタンがあり中川さんが器用に演奏する姿に皆さん　感心していました。アコーディオンの優しい音色とともに、高齢者の皆さんになじみのある曲を聞きながら手拍子をしたり歌ったり楽しいひと時をすごしました。

【めんそ～れ沖縄ライブin花嵐】

職員新田開山さんの三線演奏で、沖縄民謡だけでなく、思わず踊りたくなる「炭坑節」や利用者さんからのリクエストの「星影のワルツ」をみんなで口ずさみました。三線をきいて、他の部署の方も集まり大盛況でした。



ハナキリンカフェtooキッチン

2ヶ月に1度、児童のみんなが調理プログラムの成果を披露！

保護者、他部署の利用者、地域の方に接客の経験をしています。 合同でカフェを実施した接客の先輩のハナキリンの参加者からも 「ビーフシチューが美味しかった」「楽しく営業する事が出来ました、またやりたいです」「子どもたちと関わる機会を持てて良かった」「子どもたちがドリンクを運んでくれたのが助かった」「子どもたちがハナキリンで創作した折り紙を貰ってくれて嬉しかった」と楽しく交流ができました。